【ホッケー部】さくらジャパンメンバーが母校へパリオリンピック出場権獲得の報告をしました

『さくらジャパン』の愛称で呼ばれるホッケー女子日本代表のうち３名が、母校である岐阜各務野高等学校を訪れ、６大会連続のオリンピック出場権獲得を報告しました。

ホッケー女子日本代表は、１月インドで行われたパリオリンピックの最終予選の３位決定戦でインドに１対０で勝利し、出場権を獲得しました。
『さくらジャパン』メンバーのうち、予選でキャプテンを務めた永井　友理選手（H22 年度卒）、小川　里佳選手（H24 年度卒）、鈴木　美結選手（H28 年度卒）の３名が母校を訪問しました。

生徒会長とホッケー部男女キャプテンが出場権獲得を祝い、選手に母校オリジナルタオルを贈呈しました。生徒会長の堤　菜名（２年）は「７月に予定しているオリンピック壮行会は、盛大に行う予定でいます。ぜひ、代表選手としてご参加ください」と話しました。

永井　友理（ながい　ゆり）選手

〇H22 年度卒　→　東海学院大学

〇ユース・ジュニア日本代表候補選手経験

2006～2007／2008～2010

〇シニア日本代表候補選手経験の主な出場大会

2016　リオ五輪

2017　ワールドリーグセミファイナル

2018　アジア大会

2020　東京オリンピック

2021　アジアチャンピオンズトロフィー　アジアカップ

2023　アジア大会

鈴木　美結（すずき　みゆ）選手

〇H28 年度卒　→　山梨学院大学

〇ユース・ジュニア日本代表候補選手経験

2013／2014～2016

〇シニア日本代表候補選手経験の主な出場大会

2021　アジアチャンピオンズトロフィー

アジアカップ

ワールドカップ

2023　アジア大会

小川　里佳（おがわ　りか）選手

〇H28 年度卒　→　駿河台大学

〇シニア日本代表候補選手経験の主な出場大会

2023　アジア大会（初代表）